



第 44 号

NPO 法人

# 日本トゥレット協会会報

Tourette Syndrome Association of Japan  
(TSAJ)

発行 NPO 法人日本トゥレット協会  
発行人 有澤 直人  
事務局 〒170-0005  
東京都豊島区南大塚3丁目43-11  
(福) 福祉財団ビル7F  
TEL & FAX 03-6912-9625  
URL <http://www.tourette-japan.com>  
E-mail [info@tourette-japan.com](mailto:info@tourette-japan.com)

購読料 1部 100円  
(会員の購読料は年会費に含まれます)

## 会を支えているのはあなたです！

会長 有澤直人

今年度より前高木会長の後、NPO法人日本トゥレット協会の会長を引き受けさせていただきます有澤直人でございます。よろしくお願い申し上げます。

さて、日本トゥレット協会は2001年に任意団体として発足し、2003年にNPO法人として再出発して10年が経過しました。私は、2003年のNPO法人の発足から理事としてかかわらせていただいておりますが、この10年で協会は一定の成果をあげて成長してきたと思います。それは、とりもなおさず前高木会長の献身的な努力の結果でもあります。ここ10年でトゥレット症候群について、テレビのニュースや新聞等のマスコミで取り上げられたり、関連する書籍が出版されたりした回数は、それ以前に比べれば格段に増えたと思います。その結果、トゥレット症候群について少なからず理解啓発が進んできたのは、本協会の地道な活動の成果だと考えています。もっとも大きな成果は、昨年度、発達障害の支援を考える議員連盟の勉強会でトゥレット症候群が採り上げられたことと、文部科学省の特別支援教育ネットワーク推進委員会でもトゥレット症候群についてプレゼンテーションする機会が得られたことです。このことは、厚生労働省や文部科学省でトゥレット症候群に対する施策の必要性が認識されることに確実に

## 目次

- P1: 新会長挨拶～会を支えているのはあなたです！～  
会長有澤直人
- P2: 2014年度会員総会終了のおしらせ
- P2,3: 医療講演会 2014  
トゥレット症候群の概要  
東大病院こころの発達診療部 金生由紀子
- P3: トウレット症候群の薬物療法  
奈良県立医科大学 飯田順三先生
- P4: 事務局日誌、交流会情報他

つながっていくことでしょう。学校教育の場面でトゥレット症候群をはじめチックのある子ども達への支援の充実につながっていくことを期待します。また、就労や福祉の面でも理解啓発が進み、適切な支援が受けられるようになって欲しいと思います。

さて、これからのトゥレット協会はどこに向かっていけばいいのでしょうか。このことが私に課された大きな課題だと考えています。協会の現状に目を向けてみると、まず財政的な基盤が不安定な状況であることが一番の課題です。ご承知のように本協会の財政基盤は会員の皆様の会費に支えられています。トゥレット協会は営利事業を行わないNPO法人です。したがって、活動の資金は全て会費と寄付金の収入に頼っています。つまり、会の活動を充実させるには会員を増やすこと、減らさないことが最も重要な課題なのです。そして、協会の活動の目的は、もちろんトゥレット症候群の当事者、家族の利益に結びつくことです。それには、まだまだ地道な理解啓発活動が欠かせないと考えます。

そのためには会員の皆さんが、自分だけの目的、利益にとどまらず、トゥレット症候群で苦しむ全ての人たちに目を向けて、会員としての積極性を発揮して欲しいと思います。一人でも多くの会員が継続して協会の活動にかかわり、トゥレット症候群の社会における正しい理解につながるような地道な努力を続けて欲しい



有澤直人新会長